

八代地区中学生バドミントン大会要項

1 主 催 八代市バドミントン協会

2 主 管 八代市バドミントン協会中学部

3 日 時 令和2年8月8日(土)
8:00開館 8:40代表者会議
9:00開始式 9:30試合開始

4 会 場 八代市立東陽スポーツセンター

5 参加資格

- (1) 八代郡市内の中学校に在籍している3年生および八代郡市内のクラブに通う3年生のみとする。
- (2) 審判ができること。
- (3) 単・複の重複出場を認める。複のペアについては、同一中学校・クラブの者同士とする。
ただし、3年生の所属人数が奇数の場合のみ、他の中学校・クラブとのペアを認めるが、オープン参加とする。ペアについては主催者一任とする。申込に選手名1名を記入し、一筆加えること。
- (4) 学校・クラブが、守るべき条件を満たしていること。
 - ①大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ②大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員、責任あるクラブチームの監督が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を立てておくこと。

6 参加料 1人1種目700円(大会当日に納入)

7 種 目 ①男子単 ②男子複 ③女子単 ④女子複

8 競技方法

- (1) 形式 予選リーグ(原則3人) 決勝トーナメント方式とする。(組み合わせは主管者一任)
- (2) 得点 全て21点1ゲームの予定。
- (3) 試合球 水鳥シャトル
- (4) 審判方法 ①(公財)日本バドミントン協会競技規則により行う。
②敗者審判とする。※1回戦のみシード選手にお願いする。

9 申込方法

- (1) 申込データは『八代市バドミントン協会ホームページ』からダウンロードし、必要事項を全て記入し、東陽中にメールすること。さらに、申込の遺漏を防止するため、プリントアウトした用紙を東陽中にFAXすること。(メールとFAX両方必要)
ダブルスは、1つのセルに2名の名前を入力すること。名前入力の形式はデータを参考にして揃えること。(姓と名の間は、全角1マス空けること等。)
- (2) 選手名はランク順に並べ、必ず実績を記入すること。

10 申込先 八代市立東陽中学校 日野本 充 宛
(メール) jhs-toyo@yatsushiro.jp (学 校) 0965-65-2650 (FAX) 0965-65-2667

11 申込締切 令和2年7月21日(火)必着のこと。厳守。締め切り後は受け付けない。

12 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に従い、大会の円滑な運営に協力すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者の応援はできないこと、大会直前の中止もあり得ることを承諾した上で参加申込を行うこと。変更がある場合は、『八代市バドミントン協会ホームページ』にて連絡を行う。

- (3) 組み合わせ会議時に『参加同意書』を提出すること。また、大会当日は、『健康状態確認シート(個人)』を用い、参加者全員の健康観察を行うこと。(シートはチーム保管)さらに、『健康状態確認シート(団体)』を本部に提出すること。(シートは大会本部保管)
- (4) 組み合わせ会議を7月31日(金)午後6時より二中応接室で行う。感染症拡大防止対策についての話し合いも行うので、監督は必ず参加すること
- (5) 大会使用ウェアは、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とするが、学校指定の体育服でもよい。ただし、背部にも規定のゼッケンをつけること。日バのゼッケン規定が変更になっており、『熊本県バドミントン協会中学部ホームページ』にて確認のこと。
きちんとした服装で出場できるように、各チームで事前に指導しておくこと。
- (6) ゲーム途中の60秒インターバルは認める。ゲーム間の120秒インターバルも認める。
- (7) 水分補給を認める。遅延行為にならないようにすること。(スクイズボトル使用)
- (8) 参加申込は、必ず男女別の用紙に申し込むこと。不参加の場合も必ず連絡をすること。

13 参加者が感染拡大防止のために遵守すること

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせる事
(大会当日に書面で確認を行う)
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 全ての参加者はマスクを持参すること
(参加受付時や着替え時等の運動を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- 大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること